

普及活動情勢報告（令和 8 年 7 月分）

安芸農業振興センター農業改良普及課

令和 8 年度の活動を協議 ～第 1 回安芸地区農業改良普及推進協議会～



意見交換の様子

6 月 22 日、田野町ふれあいセンターで、農業改良普及推進協議会を開催し、農家代表者及び関係機関 20 人が出席しました。

会では、令和 8 年度普及指導計画の概要説明、S A W A C H I の推進、高温対策についての情報提供の後、出席者と意見交換を行いました。

出席者からは、「近年の気候が、今行っている暑さ対策では追いついてない。新技術の開発を」「人手が足りてないのでアルバイトを募集したい。みなさんがどのように人を雇っているのかを勉強していきたい」「農業研修終了後、独立のための農地確保が課題。地元の人たちとこれまで以上に話し合っていくことが必要」などの意見が出されました。

農業改良普及課は、いただいた意見や提案を今後の普及活動に活かしていきます。

地元のナスを収穫！ ～羽根小学校ナス収穫体験～



収穫の仕方を教える
生産者

6 月 24 日、JA 高知県消費拡大連絡協議会芸東支部が、羽根小学校でナスの収穫体験を実施し、小学 1、2 年生の 6 人が参加しました。

農業改良普及課室戸支所は、室戸市で生産されている農産物や環境保全型農業における天敵利用について紹介するとともに、ハウス内での収穫体験を支援しました。

参加した児童からは「ナスは苦手だけど頑張って収穫したから食べてみる」、生産者からは「スーパーでは見られない生産現場を見て、自分で収穫することで農業がどんな仕事なのかを知ってもらいたい」と児童への期待の声が聞かれました。

今後も農業改良普及課室戸支所は、生産者や関係機関と連携し、管内の食育活動を支援していきます。

省力的に防除してみませんか？～安芸支部総合部会～



試験結果の報告をする
普及指導員

6 月 26 日、安芸支部園芸研究会総合部会が開催され、生産者や関係機関含め 38 人が参加しました。

農業改良普及課からは、常温煙霧機を活用した省力的な農薬散布について紹介するとともに奈半利町での実証ほの試験報告を行いました。あわせて、S A W A C H I の紹介や補助事業についても説明を行いました。生産者からは、「ハウスのサイドを開ける時期になっても使用できるか」「ハウスの構造によって効果に違いはあるのか」といった声が聞かれ、常温煙霧機の活用方法や効果に高い関心が寄せられました。

農業改良普及課は、今後も関係機関と連携しながら、農作業の省力化や産地の収量向上に向けて支援していきます。

農薬について学ぼう！～ J A 高知県安芸地区柚子部第 1 回ユズ基礎講座～



農薬について説明する
普及指導員

6月30日、J A あき支所で、第1回ユズ基礎講座が開催され、部会員34人が参加しました。

ユズ基礎講座は新規就農者など経験年数の浅い農家を主な対象とした講習会で農業改良普及課は、農薬の概要や適正使用のポイント、病虫害防除の基本的な考え方などについて説明しました。

参加者からは、「R A Cコードについて参考になった」「農薬の使用回数や回数など再確認できた」などの声が聞かれました。

農業改良普及課は、今後もユズ新規栽培者の栽培技術習得や収量・品質向上に向けて支援していきます。

不安なことは聞いてみよう ～ 法人化勉強会 ～



司会・進行する
普及指導員

7月6日、安芸農業振興センターで令和7年度に法人化した安芸市の農業法人の代表者を講師に招き、法人化勉強会を開催しました。法人化を検討している農業者や法人化に興味のある農業者5人が参加しました。

農業改良普及課は、農業者のニーズをもとに勉強会の企画や講師との調整を行いました。参加者からは「法人化の目安となる所得額はいくらか」、「法人化後、園地で作業する時間は変わったか」など法人化を見据えた具体的な質問が挙がりました。

今後も農業改良普及課は、経営発展に意欲のある農業者等の活動支援に向け、勉強会の開催や経営面談の実施等に取り組んでいきます。

あなたにとっての右腕は？ ～ 人材育成に関するスキルアップセミナー ～



スキルアップセミナー
の様子

7月9、10日の2日間、(一社)高知県農業会議が安芸農業振興センターでファームサイド(株)佐川氏を講師に招いて「人材育成に関するスキルアップセミナー」を開催し、2日間で69人の農業者、農業法人の従業員等が参加しました。

農業改良普及課は、研修内容について講師と調整を行い、セミナーの運営やグループワークのファシリテートを行いました。参加した農業者や法人の従業員からは、「定期的に従業員向けの研修会を開催してほしい」「人材育成のために、生産以外の実務も任せたい」といった声が聞かれました。

農業改良普及課は、現場ニーズに合わせた活動を継続するとともに、経営体の強化に向け、研修会の実施等に取り組んでいきます。